

令和３年度第２回龍ヶ崎市社会教育委員会議（書面会議）議事

１ 議題

(1) 令和３年度主要事業の実施状況について

※ 第２次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シートは，市の最上位計画に位置付けた重点的に取り組む事業についての活動実績及び成果，今後の方向性などをまとめたもので，社会教育に関連する事業を抜粋したものです。

令和3年度
第2回龍ヶ崎市社会教育委員会議
(書面会議)

会議資料

目 次

【令和３年度主要事業の実施状況】

第２次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン（主要施策）等

（１）文化・生涯学習課

1-1-1-5 （仮称）図書館北竜台分館の整備	1
1-1-1-6 学童保育ルームの充実	2
1-2-2-2 多様な学習機会の提供	3
1-2-3-4 市民大学講座の充実	4
2-4-3-1 教育の日推進事業の充実	5
2-5-1-2 各種セミナーの開催・相談体制の充実	6
2-5-2-2 子どもの読書活動の推進	7
2-5-4-1 子どもの交流・活動拠点の充実	8
2-5-4-2 子どもの地域活動への参加促進	9
2-6-1-1 人権啓発活動の充実	10
2-6-2-1 市民遺産の認定	11
2-6-2-2 歴史的資源などの活用	12
文化会館（大昭ホール龍ヶ崎）事業実績	13
歴史民俗資料館事業実績	15
図書館北竜台分館（たつのこ図書館）事業実績	16

（２）スポーツ都市推進課

2-6-3-1 流通経済大学運動部との連携	17
2-6-3-2 マラソン大会開催	18
4-12-1-4 旧北文間小学校改修工事	19

【令和 3 年度主要事業実施状況】

(1) 文化・生涯学習課

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	1	若い世代の希望の実現～若者・子育て世代の定住環境の創出～					
	1	子育て環境日本一【重点目標】					
	1	「子どもと住みたい龍ヶ崎」の実現			SDGsとの関連性 4 質の高い教育を みんなに 8 働きがいも 経済成長も		
	事業名	(仮称)図書館北竜台分館の整備					
担当課	文化・生涯学習課						
事業の概要・目的	市内商業施設に、図書貸出窓口をはじめ、キッズスペースやテレワークスペース等を兼ね備えたサテライト施設を整備します。						
関連計画等での位置付け							
活動実績 及び成果	1 施設のオープンに向けた準備(4月～8月) ●内装工事に関する協議 …4月～6月 ●備品等の購入および設置 …4月～8月 ●指定管理者の選定および協定の締結 …4月～7月 ●施設の愛称公募および決定 …4月～6月 ●配架図書の選定および設置 …5月～8月 ●図書館システム等稼働準備 …4月～8月 ●オープニングセレモニー準備 …7月～8月 ●施設オープンの周知(広報紙・HP・プレスリリース等) …8月						
	2 「図書館北竜台分館」施設オープン(9月) ●オープニングセレモニー …9月						
	1 施設のオープンに向けた準備(4月～9月) ●内装工事に関する協議 …4月～8月 ●備品等の購入および設置 …5月～8月 ●シダックス大新東ヒューマンサービス(株)による指定管理者の申請(4月29日)、候補者選定(5月10日)、指定管理者の指定・基本協定締結(6月28日) ●施設の愛称公募(4月12日～5月20日) …応募270作品 複数の選考を経て、愛称は「たつこの図書館」に決定(6月18日) ●配架図書の選定および設置 …7月から随時 ●図書館システム等稼働準備 …8月～9月 ●オープニングセレモニー準備 …7月～8月 ●施設オープンの周知(広報紙・HP・プレスリリース等) …8月 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオープン延期。改めて9月に周知						
2 図書館北竜台分館「たつこの図書館」オープン(9月25日) ●オープンに先駆けテレワークスペースを開放 …9月14日～ ●オープニングセレモニー …テープカット・愛称発表・除幕式(9月25日) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため9月4日から延期 ●オープニングイベント …アルバミニコンサートの開催(11月28日)							
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	総額(円)		0	0	0	4,126,770	0
	事業費		0	0	0	0	0
	人件費		0	0	0	4,126,770	0
	市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口)		76,218	0	0	54	0
	財源内訳(円)						
	国 支出金		0	0	0	0	0
	県 支出金		0	0	0	0	0
	起 債		0	0	0	0	0
	その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0
	一般財源		0	0	0	4,126,770	0
今後の方向性	図書館北竜台分館「たつこの図書館」が無事オープンした。新刊や話題の本を揃えるとともにイベントを開催するなど、末永く市民の居場所づくりの一端を担えるよう努めていく。						

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	1	若い世代の希望の実現～若者・子育て世代の定住環境の創出～						
	1	子育て環境日本一【重点目標】						
	1	「子どもと住みたい龍ヶ崎」の実現	SDGsとの関連性					
	事業名	学童保育ルームの充実				4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も		
担当課	文化・生涯学習課							
事業の概要・目的	保育需要や保護者のニーズに対応した適正なサービス量を確保し、学童保育や学習支援などの充実を図ります。							
関連計画等での位置付け	龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.2-3-1							
活動実績及び成果	1業務委託による、安定的な保育ルームの管理運営を図る。 (1)入所児童数や児童の特性に応じた支援員等の配置を進める。 (2)施設に必要な備品等の購入や修繕により、児童の過ごしやすい環境整備を進める。 (3)支援員等に対する研修について情報を共有し、支援員の育成に努めさせる。 (4)委託業者と毎月の連絡調整会議や必要に応じた打合せを行い、適宜運営について指導する。							
	1業務委託による、安定的な保育ルームの管理運営が図られた。 (1)夏休み期間の児童数の増加に対しては、短期間のアルバイトを雇用することにより1日保育による支援員の不足がないようにし、児童を安全に支援することができた。 また、障がいのある児童に対しては加配支援員を配置するなどして受け入れし、より児童に沿った支援を行うことができた。 (2)施設に必要な備品等の購入や修繕を必要に応じて行い、児童の過ごしやすい環境整備を進めた。 ・保育ルームの開所時間前には、支援員による施設の点検及び感染症対策のための消毒を適切に行い、児童が安心して過ごせる環境整備を行った。 (3)支援員等に対する研修や支援員同士の会議については、リモートを活用し行った。また、市以外が開催する研修会の案内を速やかに保育ルームに伝え参加を促した。 (4)毎月第3水曜日に、委託業者のエリアマネージャー及び統括責任者、学童保育担当職員が一堂に会し連絡調整会議を行いその都度課題を解決した。 ・毎月月初めには統括責任者から各保育ルームの提出物を受領するが、その際に、市役所からの配布と打合せを行い、適宜指導することができた。							
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
	総額(円)		158,509,106	164,186,667	167,405,051	197,790,001	0	
	事業費		142,547,573	148,762,592	151,982,803	187,549,497	0	
	人件費		15,961,533	15,424,075	15,422,248	10,240,504	0	
	市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口)		76,218	2,047	2,130	2,181	2,595	0
	財源内訳(円)							
	国 支出金		35,498,000	34,857,000	38,831,000	51,560,000	0	
	県 支出金		31,654,000	32,950,000	33,988,000	50,200,000	0	
	起 債		0	0	0	0	0	
	その他(受益者負担など)		45,082,550	47,361,650	48,750,150	40,763,600	0	
	一般財源		46,274,556	49,018,017	45,835,901	55,266,401	0	
今後の方向性	令和2年度より学童保育の運営を民間事業者に業務委託したことにより、長期休業中の児童数の増加に対応するための支援員の確保を十分に行うことができ、安定的な運営ができた。今後も年間を通しての支援員の確保及び児童の健全育成を支援するための支援員の研修等を定期的に行い、さらに保育環境の充実を図る。							

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	1	若い世代の希望の実現～若者・子育て世代の定住環境の創出～						
	2	住んでみたいと感じるまちづくり						
	2	特色ある教育環境の創造	SDGsとの関連性 					
	事業名	多様な学習機会の提供						
担当課	文化・生涯学習課／指導課							
事業の概要・目的		アフタースクールやサタデースクール、サマースクールなど、多様な学習機会を提供します。						
関連計画等での位置付け		龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.2-3-2						
活動実績及び成果		(1)アフタースクール・サタデースクールの実施に係る基本方針に伴い、子どもたちが楽しいと感じられる学習や体験活動等ができる場を提供する。対象学年は、第3学年～第6学年とする。 (2)民間事業者のノウハウを活かし、児童の自主性・社会性を育むとともに、子どもの居場所としての機能を発揮したスクール運営を行う。 (3)アフタースクール・サタデースクールに通わせたいと感じる保護者が増え、満足度が向上することを目指す。(アンケートの実施) ・参加者募集(5月上旬) ・参加者への決定通知書・運営業者決定(7月) ・運営開始(9月)						
		・サタデースクールについては、9月からのスタートに向けて、民間事業者と開催日や開催方法等を検討していた。しかし、9月に小中学校が、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休校となるなど、状況が悪化し先行きが不透明であることから、今年度の実施は見送った。						
コスト情報		費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
		総額(円)		16,516,930	14,274,578	13,542,617	0	0
		事業費		10,254,510	9,593,640	9,995,500	0	0
		人件費		6,262,420	4,680,938	3,547,117	0	0
		市民1人あたりの費用(R02.10/1常住人口) 76,218		213	185	176	0	0
		財源内訳(円)						
		国 支出金		0	0	0	0	0
		県 支出金		3,024,000	3,048,000	2,888,000	0	0
		起 債		0	0	0	0	0
		その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0
		一般財源		13,492,930	11,226,578	10,654,617	0	0
今後の方向性		次年度以降は、市独自の施策として民間事業者を活用し、参加者の満足感が得られるスクール運営を実施をしていく。						

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	1	若い世代の希望の実現～若者・子育て世代の定住環境の創出～					
	2	住んでみたいと感じるまちづくり					
	3	大学等と連携した人材育成と生涯学習・生涯スポーツの推進			SDGsとの関連性		
	事業名	市民大学講座の充実			4質の高い教育をみんなに 17パートナーシップで目標を達成しよう		
担当課	企画課／文化・生涯学習課						
事業の概要・目的	大学等との連携により、市民ニーズに応える専門性の高い講座を実施します。						
関連計画等での位置付け							
活動実績及び成果	(1)東洋大学生涯学習プログラムによる講座の開催 ①応募 ②大学及び講師との調整 ③新たな開催方法の検討 ④講座の開催 (2)流通経済大学と連携した市民大学講座の開催 ①大学側との協議調整 ②新たな開催方法の検討 ③市民大学講座の開催						
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため見送ることとなった。						
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	総額(円)		534,597	867,555	0	0	0
	事業費		0	23,451	0	0	0
	人件費		534,597	844,104	0	0	0
	市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口)		76,218	7	11	0	0
	財源内訳(円)						
	国 支出金		0	0	0	0	0
	県 支出金		0	0	0	0	0
	起 債		0	0	0	0	0
	その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0
	一般財源		534,597	867,555	0	0	0
今後の方向性	WEBを活用した講座開催や配信など、新たな手法による講座の実施に向け大学側と協議を進めていきたい。						

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	2	教育環境の向上～まちづくりを担う人づくり～					
	4	龍の子の生きる力を育むまちづくり					
	3	魅力があり、信頼される学校づくりの推進			SDGsとの関連性		
	事業名	教育の日推進事業の充実			4質の高い教育をみんなに 17パートナーシップで目標を達成しよう		
担当課	文化・生涯学習課／指導課						
事業の概要・目的	11月の龍ヶ崎教育月間、11月5日の龍ヶ崎教育の日を中心に龍ヶ崎教育の日推進事業を展開することで、市民の教育に対する関心と理解を深めるとともに、明日の龍ヶ崎市を担う心豊かでたくましい子どもを育成します。						
関連計画等での位置付け	龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.1-3-3、2-1-4						
活動実績及び成果	(1)実行委員会の開催(5月～2月) 教育の日推進事業の事業内容及び役割分担などについて、庁内関係課の職員及び関連団体で構成される実行委員会を開催し、協議を行う。 (2)周知活動の実施(9月～11月) 広報紙、市公式ホームページなどに教育の日推進事業について掲載する。 市内の公共施設や教育施設には、ポスター・横断幕及びのぼり旗などを設置し、教育の日推進事業の周知活動を行う。 (3)教育の日推進事業の展開(11月) 実行委員会での協議をふまえ、教育の日推進事業を展開する。						
	(1)実行委員会の開催(5月～2月) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会議の参集は中止し、書面により事業内容及び予算について審議を行った。 (2)周知活動の実施(9月～11月) 広報紙、市公式ホームページなどに教育の日推進事業として、各小中学校における取り組みを紹介した。 (3)教育の日推進事業の展開(11月) 作品の募集は教育月間である11月に行い、「私の漢字一文字!」「おうちで市内小中学生から総計約1,000点の応募があった。						
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	総額(円)		4,619,227	4,308,542	7,011,829	4,912,374	0
	事業費		266,082	241,497	226,040	174,230	0
	人件費		4,353,145	4,067,045	6,785,789	4,738,144	0
	市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口)	76,218	60	56	91	64	0
	財源内訳(円)						
	国 支出金		0	0	0	0	0
	県 支出金		0	0	0	0	0
	起 債		0	0	0	0	0
	その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0
	一般財源		4,619,227	4,308,542	7,011,829	4,912,374	0
今後の方向性	一堂に会しての事業や活発な取り組みを行うことは難しい状況であるが、学校・地域・家庭が連携して行う事業の主旨を展開できるよう工夫していきたい。						

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	2	教育環境の向上～まちづくりを担う人づくり～						
	5	子どもの健やかな成長と自立心を育むまちづくり						
	1	家庭の教育力の向上	SDGsとの関連性 8 働きがいも 経済成長も 11 住み続けられる まちづくりを					
	事業名	各種セミナーの開催・相談体制の充実						
担当課		文化・生涯学習課						
事業の概要・目的		子どもを持つ親たちの学習や交流の場の提供として、子育てふれあいセミナー事業を実施し、子育てへの不安や悩みを解消し、家庭教育の重要性の認識を図ります。						
関連計画等での位置付け		龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.2-1-1						
活動実績 及び成果		【子育てふれあいセミナーの開催】 (1)全体研修会の実施内容の検討 ・実施回数の削減。 ・参加人数の制限及び同一内容の複数回実施。 (2)各校におけるセミナー ・感染対策として、3密を避ける、参加人数の制限、実施内容の厳選、時間短縮を考慮した内容とする。 (3)家庭教育支援資料等の情報提供 ・県の家庭教育支援資料「子育てアドバイスブッククローバー」モバイル版の案内 ・家庭教育支援に関する内容をテーマとして「子育てふれあいセミナー通信」を定期的に発行しセミナー生へ配布する。 【家庭教育相談の実施】 (1)家庭教育指導員による家庭教育相談の実施 (2)主に青少年(18歳以上)及びその保護者の家庭教育に関する相談業務を電話または窓口で実施し、必要に応じて、関係機関等を紹介することで、専門機関との連携に努める。						
		親や家庭のあり方、子どものしつけ、コミュニケーション力、食育などについての学習機会を提供しました。 また、感染対策として、分散開催や時間短縮など縮小した形で実施しました。 【子育てふれあいセミナーの開催】 1 「子育てに関する研修」 講師:親業シニアインストラクター 富澤 優江先生 7/8市役所にて実施 参加81名 2 「食に関する研修」 講師:栄養教諭 中井晴香 先生 11/4～12/2 市内コミュニティセンター9か所にて実施 参加40名 【家庭教育相談の実施】 相談件数12件 【成果】 実施後のアンケートからは、「育児について考えるきっかけになった」など満足であったという回答が多かった。						
コスト情報		費目/年度	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
		総額(円)	2,552,279	2,729,312	2,853,563	458,530	0	
		事業費	2,017,682	2,038,682	2,082,451	0	0	
		人件費	534,597	690,630	771,112	458,530	0	
		市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口)	76,218	33	35	37	6	0
		財源内訳(円)						
		国 支出金	0	0	0	0	0	
		県 支出金	0	0	0	0	0	
		起 債	0	0	0	0	0	
		その他(受益者負担など)	0	0	0	0	0	
		一般財源	2,552,279	2,729,312	2,853,563	458,530	0	
今後の方向性		同じ年頃の子をもつ親の立場として、相互に交流を深めたり、情報交換をすることが、保護者の心の安定や家族とのコミュニケーションに役立つことから、感染対策を講じながら今後もセミナーを継続していきます。情報提供の機会の拡充としては、インターネットの活用を目指します。						

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	2	教育環境の向上～まちづくりを担う人づくり～					
	目 標	5	子どもの健やかな成長と自立心を育むまちづくり				
	施 策	2	幼児教育の充実			SDGsとの関連性 	
	事業名	子どもの読書活動の推進					
担当課	文化・生涯学習課						
事業の概要・目的		子ども読書活動推進計画に基づき、幼児期における読み聞かせや読書の重要性の周知を図り、子どもが自主的に読書に取り組む環境整備を進めます。					
関連計画等での位置付け		龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.3-1-3					
活動実績 及び成果	子どもの読書状況についてアンケート実施 1 主旨・内容 次期「第四次龍ヶ崎市子ども読書活動推進計画」策定の基礎資料とするため、子どもの読書状況についてアンケートを実施する。 アンケート結果について同委員会に報告する。 ※子ども読書活動推進計画とは、子どもたちが、読書をとおして思考力など生きる力を身につけ、心豊かな市民として成長していくため、家庭や学校、地域における子どもの読書環境を整備し、読書の機会を増やすための事業を推進する計画のこと 2 実施スケジュール 5・6月 アンケート作成 7月～8月 アンケート依頼・実施 9月～11月 集計・分析 2月 第2回市子ども読書活動推進委員会(アンケート結果の報告)						
	●子どもの読書状況に関するアンケートを実施 第三次子ども読書活動推進計画(※)の見直しに向けた基礎資料として活用するため、アンケート調査を実施 【アンケート期間】 11月26日～12月10日 【対象者】 小学2・5年生、中学2年生、高校2年生、幼稚園・保育園(所)・認定こども園に通う2歳児・5歳児の保護者 【アンケート方法】 いばらき電子申請システム、または紙媒体 ●アンケート結果の報告 子ども読書活動推進委員会へ集計・分析したアンケート結果を報告 【集計・分析】 1月～3月						
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	総額(円)		1,870,064	667,494	570,979	672,973	0
	事業費		1,717,322	53,600	31,200	61,600	0
	人件費		152,742	613,894	539,779	611,373	0
	市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口)		76,218	24	9	9	0
	財源内訳(円)						
	国 支出金		0	0	0	0	0
	県 支出金		0	0	0	0	0
	起 債		0	0	0	0	0
	その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0
	一般財源		1,870,064	667,494	570,979	672,973	0
今後の方向性	子ども読書活動推進計画に基づく実施計画の実行・管理や、新たな事業の企画運営など子どもの読書環境の整備を進めた結果、自主的な読書活動に繋がったことから、今後も子どもの読書活動推進に向けた環境整備に努めていく。						

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	2	教育環境の向上～まちづくりを担う人づくり～					
	目 標	5	子どもの健やかな成長と自立心を育むまちづくり				
	施 策	4	子どもの交流と活動の促進			SDGsとの関連性 	
	事業名	子どもの交流・活動拠点の充実					
担当課	文化・生涯学習課						
事業の概要・目的		たつのこ山管理棟の施設を利用して、サポーターやボランティアの見守りにより、子どもたちの自由な発想を育む空間を提供します。					
関連計画等での位置付け		龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.2-4-1					
活動実績及び成果	たつのこやま管理棟において、NPOのサポーターや地域のボランティアにより遊びの指導や見守りを行い、子どもたちが自由な発想で活動することができる安心・安全な場として提供する。 (1)NPO法人ティ・ペア(土・日曜日 10:00～16:00) (2)たつの子山囲碁クラブ(月曜日 14:00～16:30) (3)龍ヶ崎市女性会(木曜日 14:00～16:30)						
	これまでは誰でも自由にたつのこやま管理棟への入館を可能としていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内外の小中学校の児童生徒に限定した。また、マスクの着用、消毒・換気、人数制限、来館時の名簿記入など感染対策を徹底し安心・安全な場となるよう努めた。						
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	総額(円)		2,972,219	844,104	2,656,710	2,318,083	0
	事業費		2,284,880	0	1,962,709	1,401,023	0
	人件費		687,339	844,104	694,001	917,060	0
	市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口) 76,218		38	11	35	30	0
	財源内訳(円)						
	国 支出金		0	0	0	0	0
	県 支出金		0	0	0	0	0
	起 債		0	0	0	0	0
	その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0
	一般財源		2,972,219	844,104	2,656,710	2,318,083	0
今後の方向性		たつのこやま管理棟での居場所づくり事業については、入場制限をしたため利用者数は例年よりは少ないものの、リピーターが多いことから利用する子どもたちの満足度は高いと思われる。 今後も感染対策を講じて開館し、利用する子どもたちが安心して活動できる居場所を提供していきたい。					

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	2	教育環境の向上～まちづくりを担う人づくり～						
	5	子どもの健やかな成長と自立心を育むまちづくり						
	4	子どもの交流と活動の促進			SDGsとの関連性			
	事業名	子どもの地域活動への参加促進			4質の高い教育をみんなに 17パートナーシップで目標を達成しよう			
担当課	文化・生涯学習課／指導課							
事業の概要・目的	子どもの地域活動への参加を促し、青少年の健全育成を図ります。							
関連計画等での位置付け	龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.2-4-3							
活動実績及び成果	(1)「地域の子どもは地域ぐるみで育てる」という視点から、学校、地域、その他の関係機関が互いに協力して、青少年の健全な育成を図るため、市内の小学校校門などでの立哨による声かけなど、非行防止キャンペーン(あいさつ・声かけ運動)を実施する。また、学校を通じて子どもたちに市内一斉清掃への参加を呼びかけるとともに、参加者にはまちづくりポイント制度のポイントシールを配付するなどの方法により、状況に応じて子どもたちの地域活動等への参加を促す。 (2)「魅力ある取組」、「学力向上」、「連携」を重視した地域社会の教育力を有効活用した教育活動の展開 (3)地域行事への参加や地域人材を活用した教育活動や体験活動を通しての地域社会の一員としての自覚や感謝、思いやりの心の育成と地域と一体となった学校づくり 7月と11月に、市内各小学校において児童の登校時にのぼり旗を掲げ、青少年育成龍ヶ崎市民会議、青少年相談員等とともに「あいさつ・声かけ運動」を実施し、子どもたちに「あいさつ運動」の啓発活動を実施した。 ・市内小学校:午前7時40分～ ・市内ショッピングセンター:2ヶ所 午後4時30分～(11月のみ実施)							
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
	総額(円)		1,132,823	1,060,840	1,065,335	904,217	0	
	事業費		140,000	140,000	140,000	140,000	0	
	人件費		992,823	920,840	925,335	764,217	0	
	市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口)		76,218	15	14	14	12	0
	財源内訳(円)							
	国 支出金		0	0	0	0	0	
	県 支出金		0	0	0	0	0	
	起 債		0	0	0	0	0	
	その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0	
	一般財源		1,132,823	1,060,840	1,065,335	904,217	0	
今後の方向性	今後も児童・生徒の市内一斉清掃への参加呼びかけや、あいさつ・声かけ運動を通して青少年健全育成を図る。							

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	2	教育環境の向上～まちづくりを担う人づくり～							
	目 標	6	生涯にわたり学び、文化やスポーツに親しめるまちづくり						
		施 策	1	生涯学習環境の充実と人権教育・啓発の推進			SDGsとの関連性 		
			事業名	人権啓発活動の充実					
担当課		文化・生涯学習課							
事業の概要・目的		人権尊重について、身近で大切なものと感じ、理解を深めることのできる啓発を行います。							
関連計画等での位置付け		龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.3-3-1							
活動実績及び成果		人権啓発に係るパネル展の開催 人権週間(12月4日～10日)に合わせて、人権啓発に関するパネル展示を行う。 2月～7月 展示パネル借用申込 8月～9月 チラシ作成 10月～11月 チラシ配布、市広報紙・市公式ホームページ等へ掲載 12月 展示							
		●人権啓発に係るパネル展の開催 国が定める人権週間(12月4日～10日)に合わせて、啓発パネルを展示 【開催準備】 ・人権教育啓発推進センターにパネルの借用を申請(10月) ・市庁舎1階ホールの利用申請(10月) ・周知ポスター、チラシの作成(11月) 【広報活動】 ・市内中学校の全生徒に学校を通してチラシを配布。市内の高等学校、コミュニティセンター等の公共施設にポスターを配布し掲示を依頼。 【パネル展開催】 ・期間:12月1日(水)～12月8日(水) 9時～17時 ・場所:市役所庁舎1階ホール ・内容:人権啓発パネル 50枚							
コスト情報		費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
		総額(円)		235,309	157,393	201,882	152,843	0	
		事業費		6,196	3,920	47,660	0	0	
		人件費		229,113	153,473	154,222	152,843	0	
		市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口)		76,218	3	2	3	2	0
		財源内訳(円)							
		国 支出金		0	0	0	0	0	
		県 支出金		0	0	0	0	0	
		起 債		0	0	0	0	0	
		その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0	
		一般財源		235,309	157,393	201,882	152,843	0	
今後の方向性		これまで挙げられてきた様々な人権問題に加え、新型コロナウイルスにより新たな問題や差別が生じたことから、差別等のない社会の実現に向け、更なる啓発に努めるなど人権尊重について教育を継続していく。							

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	2	教育環境の向上～まちづくりを担う人づくり～					
	6	生涯にわたり学び、文化やスポーツに親しめるまちづくり					
	2	文化財の保存・活用と文化芸術に親しむ機会の充実			SDGsとの関連性		
	事業名	市民遺産の認定			8働きがいも経済成長も 11住み続けられるまちづくりを		
担当課	文化・生涯学習課						
事業の概要・目的	指定文化財以外で、市民に親しまれている身近な自然や歴史的・文化的な遺産を「龍ヶ崎市民遺産」として認定し、市民の地域に対する誇りや愛着の醸成を図ります。						
関連計画等での位置付け	龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.4-2-2						
活動実績及び成果	1 認定候補物件の公募(5月～9月) ・市民に向け、広報紙や市公式ホームページ等を通して周知する 2 認定候補物件(市推薦)の洗い出し(5月～6月) ・市や小中学校等が所有する物のうち、歴史的・文化的価値があり認定候補になり得ると考えられる物について、洗い出しを行う 3 候補物件についての調査(5月～10月) ・市民から推薦のあった候補物件、または市自ら推薦する候補物件について、市史等の文献や関係者への聞き取りなどにより調査を行う 4 文化財保護審議会への諮問・会議の開催(11月) ・候補物件を新たな市民遺産として認定することについて、審議会に諮問し答申を受ける 5 教育委員会定例会への議案提出(12月)						
	1 認定候補物件の公募 ・リゅうほー5月前半号において、令和2年度認定の市民遺産「関東鉄道竜ヶ崎線」の紹介記事と合わせて、令和3年度認定候補の募集記事を掲載。 ・市公式ホームページに「令和3年度市民遺産候補募集」の記事を掲載。 ・9月末日までに1件の候補推薦があった。 【候補物件】鹿島神社の仙台藩関係石造物 【推薦者】鹿島神社総代 2 候補物件についての調査 ・上記推薦を受け、候補物件に関する調査を実施。 3 文化財保護審議会への諮問・答申 ・教育委員会定例会での承認を受け、11月19日付けで文化財保護審議会へ諮問。 ・12月10日に「令和3年度第1回文化財保護審議会」を開催。委員からの意見を取りまとめ、12月13日付けで市民遺産への認定が妥当である旨の答申を受ける。 4 市民遺産への認定・告示／認定書交付式の開催 ・令和3年第12回教育委員会定例会に附議し、12月22日付けで正式に市民遺産として認定。同日付けで告示。 ・1月14日に推薦者を招いて教育長から認定書を交付。						
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	総額(円)		3,528,651	2,612,927	3,011,714	2,629,590	0
	事業費		1,084,780	924,720	1,546,600	1,254,000	0
	人件費		2,443,871	1,688,207	1,465,114	1,375,590	0
	市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口) 76,218		46	34	39	35	0
	財源内訳(円)						
	国 支出金		0	0	0	0	0
	県 支出金		0	0	0	0	0
	起 債		0	0	0	0	0
	その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0
	一般財源		3,528,651	2,612,927	3,011,714	2,629,590	0
今後の方向性	市民遺産の認定を通して、当市の歴史的・文化的な貴重な宝を多くの方に知っていただくことができ、また、シビックプライドの醸成にも繋がっていることから、今後も市民遺産の認定制度を継続し、更なる「市の宝」の発掘と後世への継承に努めていく。						

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	2	教育環境の向上～まちづくりを担う人づくり～					
	目 標	6	生涯にわたり学び、文化やスポーツに親しめるまちづくり				
		施 策	2	文化財の保存・活用と文化芸術に親しむ機会の充実			SDGsとの関連性 
			事業名	歴史的資源などの活用			
担当課		文化・生涯学習課					
事業の概要・目的		指定文化財や市民遺産などの資源を活用し、その他の地域資源と組み合わせた散策・観光コースを提案するなど、魅力的な環境づくりを推進します。					
関連計画等での位置付け		龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.4-2-3					
活動実績及び成果	1 「国指定重要文化財『絹本着色十六羅漢像(複製)』公開展」の開催 ・令和2年度をもって全16幅の複製が完成したことから、それらを一堂にお披露目する特別公開展を開催する 【開催時期】 令和3年8月予定(約1か月間) 【開催場所】 歴史民俗資料館 企画展示室						
	2 指定文化財／市民遺産説明板の製作・設置 ・文化財等の散策をする際に役立つよう、新たに認定された市民遺産の説明板や、既存の指定文化財の説明板のうち劣化が激しいものについて、新たに製作して所縁のある場所に設置する(2～3件程度を予定)						
コスト情報	1 「国指定重要文化財『絹本着色十六羅漢像(複製)』公開展」の開催 ・平成29年から年4幅ずつ製作してきた国指定重要文化財『絹本着色十六羅漢像』のレプリカ(複製)全16幅が完成したことから一堂に会して展示公開した。 【開催時期】 ①7月31日～8月5日(コロナ禍のため中断) ②10月2日～24日 【開催場所】 歴史民俗資料館 企画展示室 【入館者数】 1,880人(①+②)						
	2 指定文化財／市民遺産説明板の製作・設置 12月22日付けで「鹿島神社の仙台藩関係石造物」が市民遺産として認定されたことから、今年度内に説明板を製作し設置する。併せて、国選択無形民俗・茨城県指定無形民俗文化財である撞舞の説明板を新たに製作し設置する。						
	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	総額(円)		305,484	6,549,055	13,021,887	6,578,590	0
	事業費		0	5,321,268	10,939,884	5,203,000	0
	人件費		305,484	1,227,787	2,082,003	1,375,590	0
	市民1人あたりの費用(R02.10/1常住人口) 76,218		4	85	170	86	0
	財源内訳(円)						
	国 支出金		0	0	0	0	0
	県 支出金		0	0	0	0	0
	起 債		0	0	0	0	0
その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0	
一般財源		305,484	6,549,055	13,021,887	6,578,590	0	
今後の方向性		市が主催する各種イベントや小学校での郷土学習等において、当市の歴史的・文化的資源を活用し、当市の魅力を発信するなど、シビックプライドの醸成や当市の知名度向上に繋がるような取り組みを今後も実施していく。					

文化会館事業実績

(1) 文化会館使用状況 ※8月6日～9月19日はコロナ感染対策のため臨時休館

施設名 区分	大ホール	小ホール	小会議室	1号和室	2号和室	リハーサル室	計	構成比(%)
大会式典	1	1	0	0	0	0	2	0.7
	136	31	0	0	0	0	167	0.6
講演総会	2	5	0	0	0	0	7	2.4
	748	170	0	0	0	0	918	3.6
演奏会	29	7	0	0	0	0	36	12.5
	5,105	395	0	0	0	0	5,500	21.4
歌謡音楽	2	0	0	0	0	0	2	0.7
	1,266	0	0	0	0	0	1,266	4.9
講習研修	1	26	4	2	1	0	34	11.8
	195	1,312	100	22	14	0	1,643	6.4
映画	4	0	0	0	0	0	4	1.4
	1,830	0	0	0	0	0	1,830	7.1
演劇	4	0	0	0	0	0	4	1.4
	1,030	0	0	0	0	0	1,030	4.0
舞踊	4	0	0	0	0	0	4	1.4
	1,470	0	0	0	0	0	1,470	5.7
古典芸能	2	1	0	3	3	0	9	3.1
	1,086	80	0	18	18	0	1,202	4.7
会議集会	2	14	4	3	1	0	24	8.3
	152	454	24	20	6	0	656	2.5
展示会	0	2	0	0	0	0	2	0.7
	0	1,812	0	0	0	0	1,812	7.0
リハーサル	5	0	0	0	0	0	5	1.7
	386	0	0	0	0	0	386	1.5
控室	0	19	22	23	25	1	90	31.3
	0	3,269	181	226	214	0	3,890	15.1
その他	7	12	37	8	1	0	65	22.6
	2,030	1,059	824	43	12	0	3,968	15.4
計	63	87	67	39	31	1	288	100.0
	15,434	8,582	1,129	329	264	0	25,738	100.0

※ 上欄は使用件数（件）、下欄は入場者数（人）

(2) 文化振興の助成

① 龍ヶ崎市文化の祭典

※例年は5月中旬～下旬に開催しているが、コロナ感染対策のため実施せず。

② 龍ヶ崎市民文化芸術フェスティバル(令和3年10月27日～11月23日)

事業	催事名	入場者数 (人)	事業	催事名	入場者数 (人)
展示	絵画展	549	体験	ウッドバーニング教室	—
	ウッドバーニング展	1,095		テーブルフラワー教室	—
	写真・ちぎり絵・陶芸展	1,028		いけばな体験教室	—
	盆栽展	488		茶会	—

展示	洋らん展	525	体験	篆刻の作り方教室	—
	いけばな展	1,395		竹細工教室	—
	書道・俳句・短歌・川柳展	442	特別企画	龍ヶ崎市小学校・中学校作品展	
	篆刻・工芸展	818		郷土作家展	1,484
発表	芸能祭	262		映画上映会	716
	吟詠・津軽三味線・箏曲・民謡のつどい	361		幼稚園・保育園児絵画展	1,632
	歌謡舞踊と小曲のつどい	410	団体参加	市民レクリエーションまつり	—
	洋舞	228		龍ヶ崎市小学校・中学校音楽祭	—
	龍音祭Ⅰ	292			
	龍音祭Ⅱ	371			

③ 文化事業

	事業名	入場者数（人）	備考
5/1～5/3	ひとりの演奏会	12	
7/4	名作映画会「鬼滅の刃」	592	2回上映
7/14～7/18	創造展「ハーバリウム」	250	
7/18	ハーバリウム・ワークショップ	20	
8/8	夏休み映画会	—	延期
9/3	ベンチャーズ ジャパンツアー	—	中止
9/5	山崎まさよしコンサート	—	10/3に延期
9/9	島津亜矢コンサート	—	中止
9/11	みんなで楽しむ弦楽オーケストラ	—	1/16に延期
9/25	天童よしみコンサート	—	中止
10/3	山崎まさよしコンサート	391	
10/3	ワークショップ「はじめての盆栽と山野草」	15	
12/5	ぬいぐるみミュージカル「ピノキオ」	851	2回公演
12/25	冬休み映画会「ドラえもん」	516	3回上映

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6事業を延期あるいは中止。

歴史民俗資料館事業実績

(1) 常設展示(令和4年4月1日～12月26日) ※8月6日～9月19日はコロナ感染対策のため臨時休館

開館日数(日)	入館者数(人)
193	10,370

(2) 企画展及び収蔵品展の開催

	事業名	開催日数(日)	入場者数(人)
4/20～5/9	ボランティア作品展「布れあい染織展」	18	930
7/3～7/18	ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル展	14	639
7/31～8/5(※) 10/2～10/24	絹本著色十六羅漢像公開展(最終幕)	25	1,880
10/30～11/14	郷土作家展 諸岡佳展	14	1,483

(※) 8/6 からコロナ感染対策のため臨時休館

(3) 普及事業の実施

開催日・開催回数等	事業名	入場者数(人)	備考
8回	古文書講座 ①上級コース「近世古文書を読む」 ②初級コース「初めての古文書」	18 7	
6/20	歴史散歩	竜ヶ崎駅周辺を散策	21
10/23		八代地区を散策	20
11/27		龍ヶ崎東部地区を散策	22
10月・11月(各1回)	博物館見学会	—	中止
毎週土曜日	れきみんシアター	—	中止
8月(1回)	れきみん祭り	—	中止
8月・10月(各1回)	駄菓子屋	—	中止
7月(2回)	撞舞コスプレ体験	—	中止

(4) 体験学習教室の実施

開催日・開催回数等	事業名	入場者数(人)	備考
7月～8月(2回)	わら草履作り教室	—	中止
12/12, 12/14	注連縄飾り作り教室	各日 6	
5月・10月(計4回)	草木染め教室	—	中止
毎週火曜・木曜	機織り伝承教室	資料館ボランティア希望者	
8月(1回)	簡単機織り教室	—	中止
6月・10月(各1回)	折り紙教室	—	中止
8月(1回)	竹細工教室	—	中止
12月(1回)	龍ヶ崎とんび凧作り教室	—	中止

たつのこ図書館事業実績

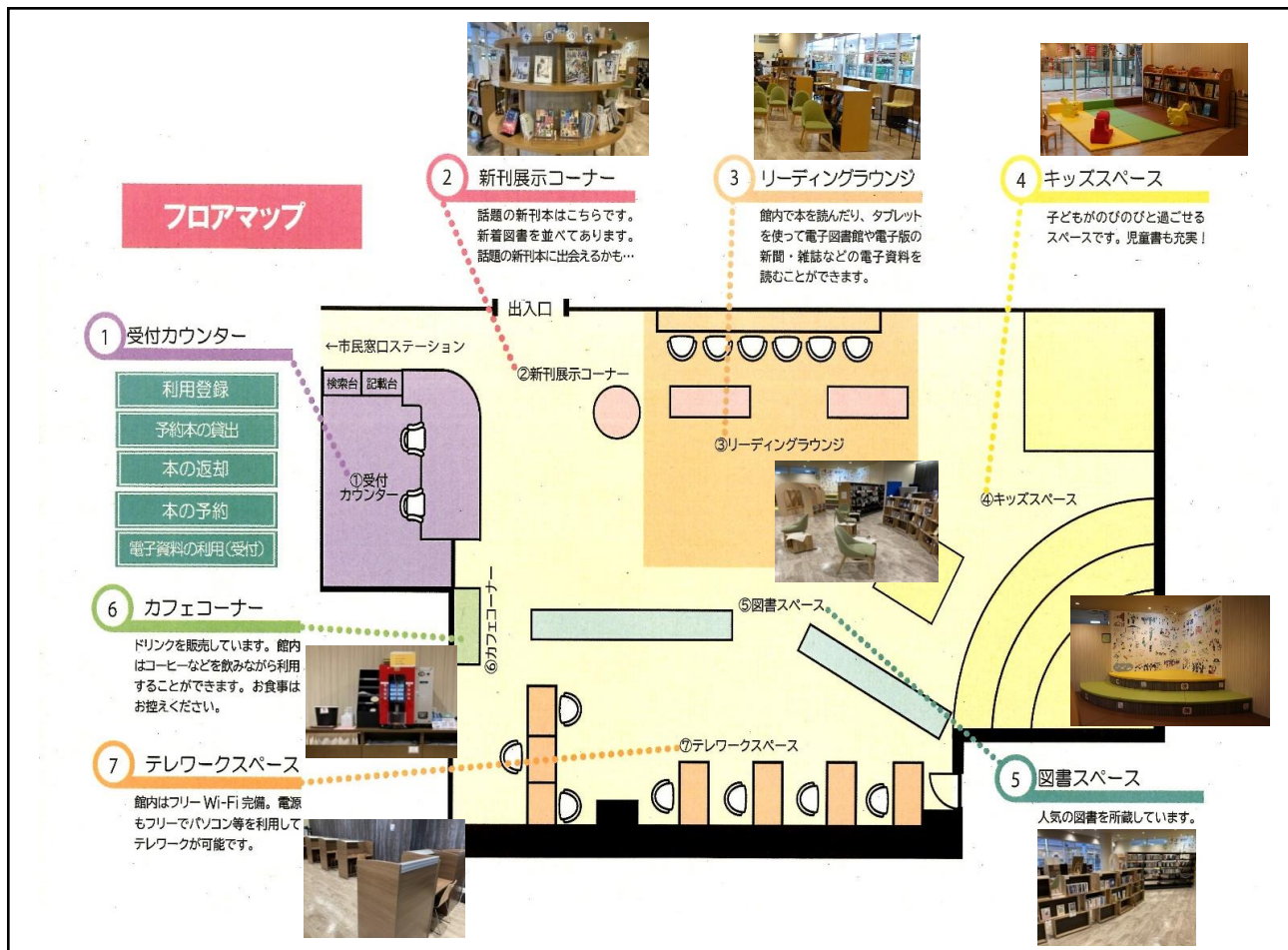
【開館時間】10:00～20:00

【総面積】約190㎡

【休館日】サプラスクエアサプラ店休日／特別資料整理期間

【蔵書数】2,000冊程度を予定（増冊中）

【特徴】読書スペース・キッズスペース・テレワークスペース／フリーWi-Fi完備／
タブレット貸出／有料ドリンクコーナー設置



施設利用状況

単位：人

月	9月	10月	11月	12月	計
入館者数	4,546	8,210	5,877	6,017	24,650
テレワークスペース	141	382	415	482	1,420
ipad	9	47	46	60	162

イベント状況

令和3年9月25日 オープニングセレモニー
・テープカット、愛称名の発表



11月28日 オープニングイベント
・アルパミニコンサート 26人



同日 おはなし会 12人

(2) スポーツ都市推進課

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	2	教育環境の向上～まちづくりを担う人づくり～					
	6	生涯にわたり学び、文化やスポーツに親しめるまちづくり					
	3	スポーツ環境の充実			SDGsとの関連性		
	事業名	流通経済大学運動部との連携			11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう		
担当課	企画課／スポーツ都市推進課						
事業の概要・目的	流通経済大学運動部応援ツアーの開催や総合運動公園における公式戦開催への協力、運動部活動の情報発信等を行うとともに、大学運動部と各種団体が連携したイベント開催等を推進し、市民がスポーツに親しむ機会を提供します。						
関連計画等での位置付け	龍ヶ崎市教育振興基本計画 事業No.5-1-1						
活動実績及び成果	(1)各運動部の公式試合日程等の情報提供 - 総合運動公園イベントスケジュールへの掲載や試合会場等にポスターを掲示するとともに、市広報紙や市公式ホームページ等SNSや龍ヶ崎市駅デジタルサイネージなどを活用し継続的な試合情報の提供を行い、身近な場所で全国レベルの大学スポーツが観戦できることを積極的に市民に周知する。 (2)市の運動施設の優先貸出 - 市内での公式試合数増加に向け、大学運動部と調整を図り、市運動施設の貸出を優先的に行う。 (3)応援バスツアーの開催 - 全国大会やリーグ戦決勝戦等、市民の関心の高い試合の応援バスツアーを開催する。また、世界大会出場時など現地へ応援に行けない場合の支援として、大学と連携しパブリックビューイングの開催など状況に応じた支援を検討していく。 (4)市民と大学運動部との新たな連携方法の検討 - 大学運動部独自に運用管理し公開しているSNS等の周知や市公式ホームページ内での紹介サイト構築等検討する。						
	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動可能なもののみ実施した。 (1)各運動部の公式試合日程等の情報提供 - 総合運動公園イベントスケジュールへの掲載をするとともに、市広報紙、市公式ホームページ・SNSや龍ヶ崎市駅デジタルサイネージなどを活用した試合情報の提供を行い、身近な場所で全国レベルの大学スポーツが観戦できることを市民に周知しようとしたが、市民参加型の試合等の開催に至らなかった。 (2)市の運動施設の優先貸出 (12月末現在) - 総合運動公園における流通経済大学運動部の公式戦等は、次のとおり開催された。 サッカー - 関東大学サッカーリーグ…5試合 - 関東サッカーリーグ(KSL)…12試合 ラグビー - 流通経済大学ラグビー交流戦…1試合 硬式野球 - 東京新大学野球連盟春季・秋季リーグ戦…2試合(4日間) 陸上競技 - 流通経済大学陸上競技会…5回(8日間) (3)応援バスツアーの開催 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施に至らなかった。 (4)市民と大学運動部との新たな連携方法の検討 - 通年 - 市公式ホームページへの流通経済大学運動部(一部)の活動スケジュールや各運動部ホームページへのリンク掲載 - 市広報紙への掲載 - サッカー… 1回 (12月 関東大学1部リーグ優勝のお知らせ) - SNS掲載 - サッカー…6回 (11・12月 関東大学サッカーリーグ戦や全日本大学サッカー選手権大会のお知らせや結果) - 野球…2回 (10月 東京新大学野球連盟秋季リーグ戦の結果) - ラグビー…1回 (7月 流通経済大学出身者の活躍)						
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	総額(円)		1,003,951	1,011,653	1,016,686	152,843	0
	事業費		11,128	14,076	14,240	0	0
	人件費		992,823	997,577	1,002,446	152,843	0
	市民1人あたりの費用(R02.10/1常住人口)		76,218	13	13	2	0
	財源内訳(円)						
	国 支出金		0	0	0	0	0
	県 支出金		0	0	0	0	0
	起 債		0	0	0	0	0
	その他(受益者負担など)		0	15,500	0	0	0
一般財源		1,003,951	996,153	1,016,686	152,843	0	
今後の方向性	流通経済大学の運動部の活動への協力と情報発信を継続し、市民がスポーツに親しむ機会の提供を継続していきます。						

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	2	教育環境の向上～まちづくりを担う人づくり～					
目 標	6	生涯にわたり学び、文化やスポーツに親しめるまちづくり					
施 策	3	スポーツ環境の充実			SDGsとの関連性		
事業名	マラソン大会開催						
担当課	スポーツ都市推進課						
事業の概要・目的	地域の特色を活かし、市内外の人々から親しまれ、愛されるような魅力あるマラソン大会を開催します。						
関連計画等での位置付け							
活動実績及び成果	新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら規模を縮小し（種目はハーフマラソンのみ・茨城県内居住者18歳以上）、開催に向けて準備を進めていたが、茨城県内でも感染拡大の傾向にあり事態の悪化が見込まれるため、ランナー、ボランティア等の安全、安心を最優先し、やむを得ず大会を中止とした。 ・4月下旬～5月 実行委員会の了解を経て、プレスリリースで中止を公表 関係スタッフ・協賛各社へ中止の周知をする。ランナーはダイレクトメールで中止の周知をする。 ・6月 実行委員会・運営委員会開催（決算報告/次回の大会の完全開催に向けての意思確認） 警察協議 次期大会に向けた準備 ・7月～11月 実施計画の作成 運営委託業務契約 大会パンフレット・ポスター・大会ホームページの作成 ・12月～4月 エントリー開始 参加賞の発注 ボランティア等の動員 協賛依頼 周辺地区への周知 参加者へのゼッケン・参加賞等発送 スタッフ・ボランティアへの説明会 ・8月2日 マラソン大会実行委員会において、第1回龍ヶ崎たつのこハーフマラソン大会実績報告・収支決算について、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面での審議を行い、了承を得た。 ・令和4年度龍ヶ崎たつのこハーフマラソン大会の中止決定 ⇒未だ新型コロナウイルス感染症流行の収束が見通せない状況であるため、令和4年度大会は中止することとなった。 ・10月の定例庁議で、大会開催可否について検討を行った結果、市の方針として中止の判断に至ったため、大会役員及び実行委員会の構成団体となっている関係機関及び市内スポーツ団体等への周知を行った。 ・市内外向けには、市公式SNS（ツイッター）で周知を行った。※市広報紙りゅうほう一については、12月後半号に掲載。						
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	総額(円)		0	0	4,688,559	20,911,346	0
	事業費		0	0	2,915,000	4,175,000	0
	人件費		0	0	1,773,559	16,736,346	0
	市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口) 76,218		0	0	61	274	0
	財源内訳(円)						
	国 支出金		0	0	0	0	0
	県 支出金		0	0	0	0	0
	起 債		0	0	0	0	0
	その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0
一般財源		0	0	4,688,559	20,911,346	0	
今後の方向性	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和5年度以降については未定です。						

第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン 進行管理シート

令和3年度

戦 略	4	地域力の向上～安全・安心で住みよい環境づくり～					
	目 標	12	スポーツ健幸日本ー【重点目標】				
	施 策	1	スポーツ・運動を通じた健康づくりの推進			SDGsとの関連性	
	事業名	旧北文間小学校改修工事			3 すべての人に健康と福祉を  11 住み続けられるまちづくりを 		
担当課	スポーツ都市推進課						
事業の概要・目的	校舎の改修を行い、高砂体育館と同様に、広く市民が利用できる運動施設とすることにより、市民の健康の向上を図ります。						
関連計画等での位置付け	国土強靱化計画関連事業						
活動実績及び成果	1. 旧北文間小学校第4期校舎改修工事 (1) 第4期校舎の用途変更に伴う修正設計業務委託を7月までに完成させる。 (2) 第4期校舎の改修工事を2月までに完成させる。 2. 旧北文間小学校第4期校舎の管理運営 (1) 第4期校舎の設置管理条例制定に向けた条例案を作成し、12月議会に上程する。 (2) 第4期校舎の管理運営を令和4年4月から指定管理者に委託するため、指定管理者の指定について3月議会に上程し、協定書を締結する。						
	1. 旧北文間小学校第4期校舎改修工事 (1) 第4期校舎の用途変更に伴う修正設計業務委託を8月25日まで完了検査を受け設計書を完成させた。 契約期間: 令和3年5月28日～令和3年8月25日 (2) 第4期校舎の改修工事は予定どおり2月までに完成する予定。 契約期間: 令和3年10月27日～令和4年3月31日 2. 旧北文間小学校第4期校舎の管理運営 (1) 第4期校舎の条例及び施行規則の一部改正について 龍ヶ崎市運動広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を9月議会に上程した。 龍ヶ崎市運動広場の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する条例を11月に公布した。 (2) 第4期校舎の指定管理による運営について 管理運営を指定管理者に委託するため、指定管理者の指定について3月議会に上程し、協定書を締結する。						
コスト情報	費目/年度		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
	総額(円)		0	0	63,035,346	103,289,888	0
	事業費		0	0	55,170,000	100,156,600	0
	人件費		0	0	7,865,346	3,133,288	0
	市民1人あたりの費用 (R02.10/1常住人口) 76,218		0	0	821	1,355	0
	財源内訳(円)						
	国 支出金		0	0	0	0	0
	県 支出金		0	0	0	0	0
	起 債		0	0	49,300,000	86,600,000	0
	その他(受益者負担など)		0	0	0	0	0
	一般財源		0	0	13,735,346	16,689,888	0
今後の方向性	旧北文間小第4期校舎のオープンに向け準備を進めます。						